



たのしい絵本と紙しばいの会

- ・12月19日(水) 午前10:30~
 - ・1月16日(水) 午前10:30~
- 小さなお子さまのためのおはなし会です。
親子でご一緒にお越しください。
- ・場所 馬頭図書館 視聴覚室

工作教室「メリー・フラワー・クリスマス」

- ※自分だけのクリスマスツリーを作ってみませんか。
- ・12月15日(土) 午前10:00~
- ・場所 馬頭図書館 視聴覚室
- ・講師 小野里 優子 氏
- ・参加人数 20名(先着順)
- ・参加費 1人 900円
- ・申し込み先 馬頭図書館 ☎0287-92-5015

婦人ボランティアのおはなし会

- ・1月12日(土) 午後2:00~
- おはなしじょうずなボランティアが昔ばなしの絵本や紙しばいを読んできます。
- ・場所 馬頭図書館 じどうしつ

読書会

- ・1月9日(水) 午後1:30~
- テキスト「黒猫」エドガー・アラン・ポー／著
和やかな雰囲気です。
興味のある方はお気軽にどうぞ。
- ・場所 馬頭図書館 視聴覚室

馬頭図書館、小川図書館の休館日 (12/16~1/15まで)

12月は16日(日)、17日(月)、23日(日)、
24日(月)、28日(金)~31日(月)
1月は1日(火)~4日(金)、7日(月)、
14日(月)、15日(火)



11月18日、山村開発センターを発着点に開催された第26回ゆりがねマラソン大会。
開会式で選手代表の薄井里枝さん(馬頭東中3年)は「笑顔でゆりがねの風となることを誓いました」と元気に選手宣誓しました。
この日は晴天に恵まれ、ランナーたちは沿道の観客から盛んに拍手を浴びていました。

今月の表紙

なかよしひろば

- ・12月20日(木) 午前10:00~
- クリスマス会をしよう。
お楽しみプレゼントもあります。
- ・参加費 150円
 - ・参加申し込み 12月18日(火) まで

クリスマス会

- ・12月23日(日) 午前10:00~
- みんなで楽しくパーティーしましょう!
お友だちを誘って申し込んでね。
- ・参加費 100円
 - ・参加申し込み 12月20日(木) まで

生け花教室

- ・12月27日(木) 午後1:30~
- お正月用のお花を生けます。会員でない方も大歓迎!
きれいに飾って新年を迎えましょう。
- ・花代 1,000円
 - 参加を希望する方(会員以外)は22日(土)までに申し込んでね。

冬休みお楽しみ会

- ・12月28日(金) 午前10:00~
- お友だちを誘って参加してください。
冬休みを楽しくすごそう。
- ・参加費 無料
 - ・参加申し込み 12月21日(金) まで

お正月を楽しもう

- ・1月7日(月) 午前10:00~
- 福笑い、かるた、すごろくなどお正月あそびを楽しくやろう。そして、おやつに抹茶と和菓子はいかがですか?
- ・参加費 無料
 - ・参加申し込み 1月4日(金) まで

映画会

- ・1月12日(土) 午前9:30~
- 内容 ディズニー映画「チキン リトル」
みんなで見に来てね。

『14日のだんご』つくり

- ・1月13日(日) 午前10:00~
- “病気になるず、元気にすごせますように!”
願いを込めておだんごを作りましょう。
- ・参加費 無料
 - ・参加申し込み 1月12日(土) まで

「児童館」

12月16日~1月15日
のお休み

開館時間 午前9時~午後4時

☎0287-96-3109

日	月	火	水	木	金	土
12/16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31	1/1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15				

「ねずみ子」を考古学する

早いもので今年も残りあとわずか。なす風土記の丘資料館でも毎年恒例の新年の干支をテーマとした小中学生向け展示会が始まりました。

来年の十二支動物はネズミ。齧歯目に属する小型の哺乳類で、その種類は1,800種に及び、哺乳類の3分の1を占める最大グループを形成しています。繁殖力が強く、どんな環境にも適応すること

が出来るため世界各地に生息し、その小さく可愛らしい姿からペットとして飼われたり、有名なキャラクターのモデルとなったりしています。しかし、その一方で病原菌の媒体となり、建物や食料・電気機器などのケーブルを齧り、ヒトに直接・間接的な害を与える害獣として駆除の対象とされています。中でもドブネズミ、クマネズミ、ハツカネズミの3種類は「イエネズミ」と呼ばれ、ヒトの生活に上手に寄生して生きています。良くも悪くも私たちの暮らしに密着した動物といえるでしょう。

約九万年前の地表面からネズミの齧った痕のあるクルミが出土しており、日本でも非常に古くから生息していたことが分かります。縄文時代になると骨が発見されており、食料とされていたことが推察できますが、土偶や土器の文様などには形が見られず、食料以外には深い関心を持たれていなかったと考えられます。もしかしたら、この時代でもヒトが蓄えておく木の实などを食べ荒らし、邪魔モノとされる存在だったのかもしれない。



韓国慶州市 金庚信墓十二支神像拓本「子」
個人蔵(那珂川町)
金庚信:朝鮮半島統一(676年)の際に活躍した將軍

弥生時代となり農耕生活が始まると、ネズミはヒトが収穫した大切な穀物を食べ荒らす害獣として、対抗策が講じられるようになります。登呂遺跡(静岡県)から出土した

「鼠返し」は、高床式倉庫の柱の上部に取り付け、鼠が倉庫内に侵入するのを防いだものです。ネズミとヒトとの食物をめぐる戦いが本格的に始まった時代といえるかもしれません。

古墳時代以降、ネズミに関する直接的な考古資料というのを見当たりませんが、七世紀末に造られたキトラ古墳の壁画には、獣面人身(頭が動物で体が人間)の十二支動物が描かれています。これは朝鮮半島から伝わった考え方で、それぞれが方位を表し、墓に眠る人物を守るためのものなのです。

ネズミとヒトとの様々な関り合いの歴史を紹介する展示会「子を考古学する」。12月1日から小川館で開催されています。皆さまのお越しをお待ちしています。

学芸員 木村友美

うぶごえ

(氏名)	荒井 心碧	森高 優那	藤田 羽雪	磯野 有佐	岡 蒼真	岡 蒼真	高林 里帆	益子 遥輝	滝田 爽華	川又 美月	相ヶ瀬 大翔	福島 悠太	久保田 美幸	平成19年10月21日	※掲載は希望者のみです。
(父母の名)	健一	一 禎	寿彦	日出夫	直美	直美	祐介	裕樹	博幸	昇	圭司	和也	宣美	理津子	
(住所)	馬頭	馬頭	小口	北向田	久那瀬	久那瀬	大山田下郷	大山田下郷	小川	谷田	片平	芳井	浄法寺		

おくやみ

(氏名)	石河 三男	岡 兼次	伊藤 一男	益子 邦雄	岡下 はる	青砥 仁造	成田 喜一	戸部 豊	長山 勝明	大谷 榮子	川勾 文枝	田邊 義行	吉田 好子	加藤 テル	大金 フサ子	星 幸江	蓮見 重夫	川上 英治	関根 理夫	佐藤 ヨシ	阿久津 リイ	松本 トミ	
(年齢)	(85)	(76)	(59)	(83)	(93)	(85)	(66)	(81)	(63)	(89)	(40)	(89)	(65)	(59)	(86)	(66)	(91)	(71)	(66)	(79)	(82)	(87)	
(住所)	馬頭	馬頭	馬頭	馬頭	矢又	小口	富山	盛泉	谷川	谷川	大谷	大谷	大谷	大山田上郷	大山田上郷	小砂	小砂	小砂	小砂	小砂	小砂	小砂	小砂

12月1日現在の人口
(住民基本台帳)

男 9,903人 (-6)
女 9,964人 (-16)
計 19,867人 (-22)
世帯数 5,993 (+3)
()内は前月との比較